



NIPPON STEEL

季刊 ニッポンスチール

Quarterly magazine

理想をカタチに 熱押形鋼

Vol. **08**

日本製鉄株式会社

最大外接円径 215mm

特集 理想をカタチに 熱押形鋼

4 インタビュー

熱押形鋼に、 技術者のスピリットを感じた

内藤 廣氏 (建築家)

8 イラスト図解

熱押形鋼のヒミツを探る

10 現場探訪

日本製鉄 九州製鉄所大分地区 光鋼管部

12 理想のカタチを追求し具現化する

熱押形鋼カーテンウォール

16 自然の猛威に耐える三和シャッターの

熱押形鋼ガイドレール

20 技術図鑑

強く美しい形状

熱押形鋼コレクション

24 特別企画 会長対談

物事を謙虚に、大局的に捉えて 世のなかの“なぜ”に答え続ける

橋本 五郎氏 (ジャーナリスト)

進藤 孝生 (日本製鉄(株)代表取締役会長)

32 日本製鉄グループのSDGs
水再生センターの長寿命化に貢献する
ステンレス熱押形鋼

34 News Clip
日本製鉄グループの動き

日本製鉄株式会社 広報誌 季刊 ニッポンスチール

Vol.08 2021年3月18日発行

〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号

TEL.03-6867-4111 <https://www.nipponsteel.com/>

編集発行人 総務部 広報センター所長 有田 進之介

企画・編集・デザイン・印刷 株式会社 日活アド・エイジェンシー

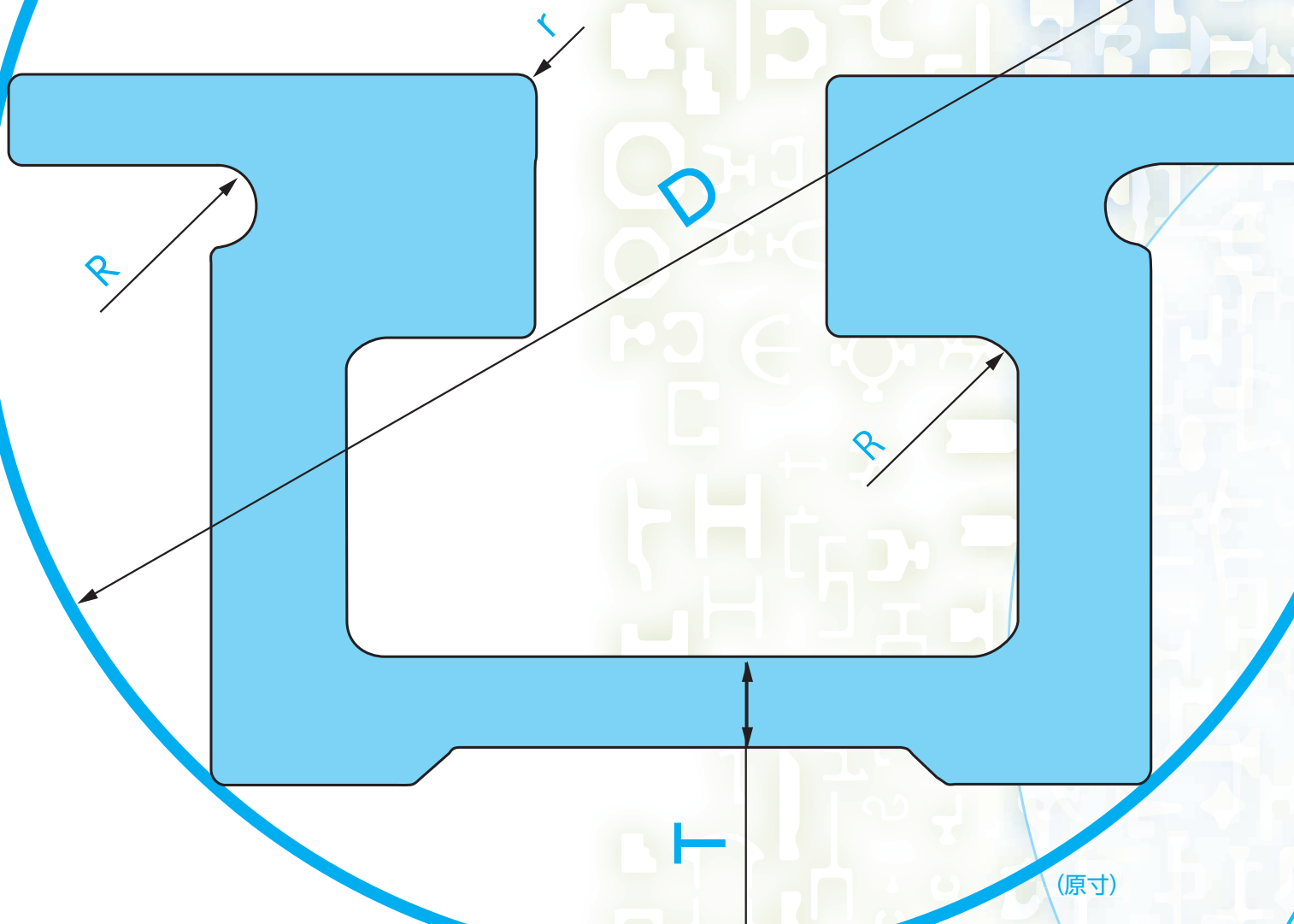
●本誌掲載の写真および図版・記事の無断転載を禁じます。
●ご意見・ご感想をぜひ綴じ込みはがきでお寄せください。

Rocla社フォークリフト

理想をカタチに

ね つ お し か た こ う

熱押形鋼



8000種類を超える形状を持つ熱押形鋼。その一つ一つの形状は、建築・土木部材や産業機械部品として熱押形鋼を使うお客様が求める理想を、日本製鉄が具現化したものです。鉄づくりは一般的に大ロット生産ですが、日本製鉄では熱押形鋼をはじめとした多品種小ロット生産にも対応しています。熱押形鋼だからこそ、強くそして外観を美しく見せる形状をオーダーメイドでつくることのできるのです。理想をカタチに。これからも日本製鉄は、お客様が求める高品質な熱押形鋼を供給し、社会インフラ整備やものづくりに貢献していきます。